

**QUIESCENT ブランド 【クワイセントパネル】 壁掛けタイプの吸音材の販売開始**  
 ～室内の音環境を手軽に改善できる吸音パネルを製品化～

昭和電線デバイステクノロジー株式会社（東京都港区虎ノ門 1-1-18 取締役社長 岡本武雄）は、制音 QUIESCENT ブランドとして、新たな壁掛けタイプの吸音材【クワイセントパネル】を製品化し、2009年6月より販売を開始いたします。

この製品は「室内の音環境を手軽に改善できる制音製品」というコンセプトのもとに開発を進め、会議室等の音環境の改善からスタートし、用途開発に取り組んで参りました。このたび、音楽スタジオやホームシアターなど「音にこだわる方々」に向けた製品を開発いたしました。現在市販されている音響調整用吸音材に比べ「中域での優れた吸音特性」を実現しています。音楽スタジオから家庭のオーディオルームやホームシアターまで、より良い音場要求に応えるルームチューニング用として、また、楽器練習室の音の響きをより心地よくするのにも最適です。

初年度は各種展示会などでPR活動を展開し、10,000枚の販売を目指します。

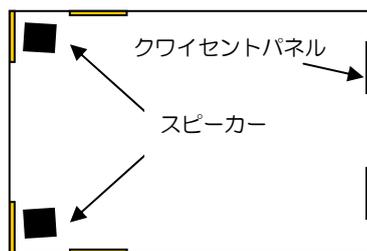
**特 長**

- ①市販製品では初の膜振動による吸音原理を利用した自社開発吸音材を使用
- ②従来困難とされていた、音楽で最も重要な 500Hz 以下の周波数に対応し、中域での吸音特性に優れている。SQR25 は、従来製品に比べ 3cm と大幅に厚みを薄くすることに成功（当社比 1/2）
- ③中域(300～400Hz)対応と広帯域(200Hz 以上)対応の 2 種類を用意
- ④枚数と配置の適切な組み合わせにより、壁に掛けるだけで、手軽に室内の音環境に重要な「音の響き」（残響時間）の制御が可能
- ⑤表装材には室内インテリアにも溶け込みやすい高級化粧クロスを採用

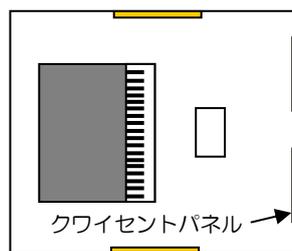


クワイセントパネルの外観

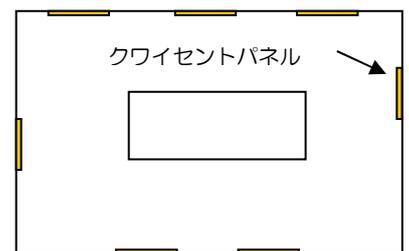
**使用例**



【ホームシアターでのルームチューニング】  
 スピーカーの背面、側面および対向面に設置



【楽器練習室の音の響きの調整】  
 楽器の側面、演奏者の背面に設置



【会議室での残響時間の調整】  
 互い違いになるような向きに設置

**仕様および販売価格**

型 式	SQR25	SQ25R50
主な対応周波数	250～500Hz	200～2000Hz
使用形態	壁掛け（室内用）	
寸法 (cm)	52×92×3	52×92×8
質量 (kg)	2.5	4.0
メーカー希望小売価格 (税込み)	¥47,250	¥68,250

## 販売ルート

個人ユーザー向け：オーディオショップ、楽器販売店を通じて販売予定

法人ユーザー向け：当社直販を予定

## 今後の展示会出展予定

- 1) サウンドフェスタ 2009 7月 1～ 2日 (大阪国際会議場)
- 2) 九州放送機器展 2009 7月 29～30日 (福岡国際センター)
- 3) Inter BEE 2009 11月 18～20日 (幕張メッセ)

※ クワイセントパネルは、室内の音がパネルに当たって反射する音を小さくするものであり、部屋の壁や天井を伝わって音(固体伝搬音)となる放射音の低減には適しません。

また、室外からの音を遮ったり、室内の音を外に漏れないようにする用途には適しません。

以 上

本件に関するお問い合わせ先：

【広 報 関 係】昭和電線ホールディングス株式会社

人事総務統括部 広報課 [担当 菅井] TEL:03-5532-1911

【製 品 関 係】昭和電線デバイステクノロジー株式会社

営業統括部 クワイセント営業課 [担当 久保] TEL:03-3597-7058